

## ふるさとの川と自然を大切に 親と子の水辺の教室

### SCENE 1



**親**と子の水辺の教室が8月9日に開催され、15組37人の親子が参加しました。文化会館で市環境調査センター職員から水生生物の採取方法を学んだ後、厚狭川支流の随光川へ移動。「この虫の名前は？」「あっちにもいっぱいおるよ」と楽しげに声をあげながら、川底や石の裏に生息するヘビトンボやサワガニなどの水生生物を網やピンセット等で採取しました。採取した水生生物は文化会館に持ち帰り、随光川の水質を調査。カワニナなどが多く採取でき、4段階の水質階級の中で2番目の「ややきれいな水」でした。今回の教室をきっかけに、水環境への関心を高め、ふるさとの川と自然を大切にしていきたいと思います。

### SCENE 2

## 今日は濡れても大丈夫 はだしの時間（水遊び）

**は**だしの時間が8月11日、県立おのだサッカー交流公園で開催されました。会場となった天然芝グラウンドにはシート滑りやプール、水鉄砲などのコーナーが設置され、大人も一緒になって芝生の上をはだして駆け回り、びしょ濡れになりながら水遊びを楽しみました。



### SCENE 3

## この夏の成果は？ 市民体育大会（水泳競技）

**残**暑も厳しい8月21日、市民プールで市民体育大会の水泳競技が開催され、自由形や平泳ぎなどの13種目にそれぞれの成果を試しました。小学6年生の自由形では、勢いよく水に飛び込みぐんぐん加速、あっという間に50mに達していました。良い記録は出せたかな？